ルール・マナーを守って
STOP山火事！

キャンプ場でたき火を楽しむ際は、**直火ではなく**、必ず**たき火台を使用**しましょう。
水バケツ等を準備するなど、**いつでも消火**を行えるようにしましょう。

野焼きは「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」により**原則禁止**されています。
例外的に行う場合でも、**乾燥、強風時は行わない**ようにしましょう。

例外：農業、林業、漁業を営むためにやむを得ないものとして行われるもの

FDMA 住民とともに 総務省消防庁 Fire and Disaster Management Agency　林野庁

林野火災（山火事）を詳しく知るにはこちら ▶ 消防庁 ▶ 林野庁

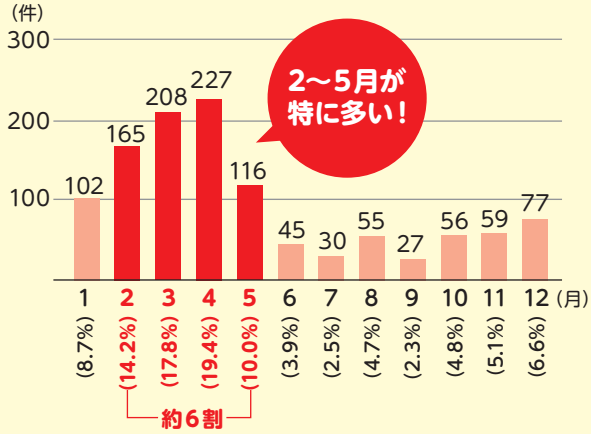
屋外での火の使用時は林野火災に注意！

林野火災（山火事）の多くは、火の不注意な取扱いが原因です。

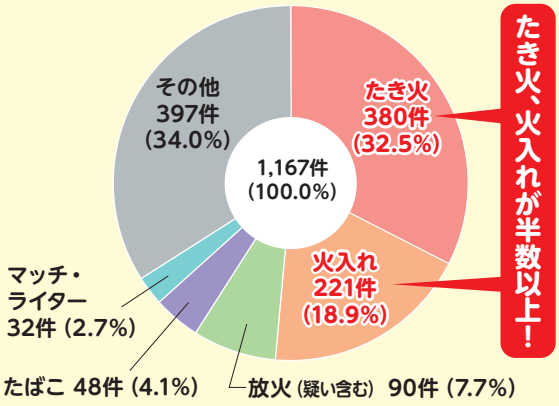
林野火災は急激に広がります。
屋外で火を使うときは、次のことに気を付けましょう。

- 周囲に燃えやすいものがないことを確認
- 消火用の水を準備
- 火から目を離さない
- 使用後は完全に消火
- 林野火災警報時のたき火等は禁止
- 林野火災注意報時のたき火等を避ける
- 火を使う場所でのルールを守る

林野火災の月別出火件数（令和2年～6年の平均）



林野火災出火原因（令和2年～6年の平均）



※平均値及び割合は四捨五入したものであり、割合が合わないものがある。

林野火災注意報・警報が始まります！

乾燥・少雨により林野火災が発生・延焼しやすい時は「林野火災注意報」が、さらに強風が重なり、林野火災が大規模化しやすい時は「林野火災警報」が市町村長により発令されます。
注意報の発令中は、たき火等の屋外での火の使用を控えてください。また、警報の発令中は、屋外での火の使用は禁止です。

※市町村の条例により異なります。

たき火をするときは、最寄りの消防署等への事前の届出が必要です。

炎があがり火の粉が出るような、火の取扱いをしようとするときは、まずは市町村（消防本部）に確認してください。

枯れ草焼きの例